

健闘するも、地力の差で敗戦

衝撃を受けたワンプレー

4月8日、駒沢補助競技場にて関東大会東京都予選一回戦 対**國學院久我山**が行われました。**高島**は昨年に引き続き、新人戦を地区2位で突破しての出場になります。相手は、強豪久我山ですが昨年の総体予選のリベンジと準備をしてきました。

前半開始すぐのCKで衝撃を受けます。ニアサイドに精度の高いボールを供給され、高い打点からヘディングシュートを決められます。早い時間での失点を選けたかっただけに痛い**失点**になりました。その後は、徐々に相手の速いパス回しにも対応して、ボールを奪ったら素早いショートカウンターを虎視眈々と狙います。春休み中の大学生とのTRMの成果が出て、相手を恐れることなく、ぶれずに自分たちのサッカーを展開します。0-1のまま試合が進み、後半を迎えます。

成長を感じた後半

後半も久我山にペースを握られますが、前半同様に高い位置でブロックを組み、攻撃のタイミングを窺う**高島**。10分にMF古川、25分にFW川倉を投入して、攻撃的なフォーメーションに出ます。残り10分まで0-1のロースコアで試合は進みましたが、攻撃に出たところを、30分、36分と得点を奪われてしまい**0-3の敗戦**となりました。

昨年は何もできなかった相手ですが、強豪相手ににロースコアでゲームを進めることは、できるようになりました。ただ、その先の攻撃がまだまだ**力不足**。ここから先は、**本気になってサッカーに取り組まなければ勝てない領域**。自らの高校生活をサッカーに没頭してほしいと思います。本気でやれば、絶対に結果は付いてくる！今回の負けを機に選手の**本気の奮起**を期待しています！

たくさんの応援ありがとうございました！

高校サッカードットコム様に記事にいただいています。

<http://koko-soccer.com/report/1024/821-2018kantoty04081>



写真館

